

《企業紹介》

同社はチャ魚（東南アジアのメコン川やチャオプラヤー川原産のナマズ目パンガシウス科の一種でバサ、キャットフィッシュなどとも呼ばれる）という淡水魚を中心に養殖、加工、販売を一貫して手掛ける水産物加工業者で、この事業領域ではベトナムのトップ企業である。1997年にベトナム南部のメコン川下流域のドンタップ省サディークで創業し、チャ魚をタラの代用食材魚種として欧米向け輸出の拡大に取り組んできた。その後は国際的基準に耐えうるサプライチェーンの品質を強みとして「ビンホアン・ブランド」を確立し、ウォルマートなど世界的な小売チェーンでも販売されるに至っている。

《2026年1-3月期業績》

2026年1-3月期の売上高は前年同期比11.6%増の2.9兆VND（ベトナムドン）だった。チャ魚の売上高が同14.2%増の1.5兆VNDだった。副産物やヘルスケア製品などのチャ魚以外の売上高は同8.1%増の1.3兆VNDだった。北米の売上高が同39.5%増9,570億VNDと、2025年7-9月期及び10-12月期の前年同期比減収から一転して大きく伸びており、米国の相互関税問題に絡むチャ魚の需要動向の混乱が一巡し、チャ魚の輸出が回復に向かっている可能性がある。

チャ魚の北米向け輸出数量が増加したことが採算改善を促したとみられ、粗利益率は同1.9%ポイント上昇の14.6%となり、粗利益は同27.9%増の4,315億VNDとなった。金融収支の受取超過額が前年同期の326億VNDから474億VNDに増加したこと、販売費が粗利益の増加ペースを下回る同22.2%増の642億VNDになったこと、一般管理費が同9.7%増の773億VNDと抑制的だったことから、営業費用は同4.7%増の941億VNDとなり、営業利益は同36.4%増の3,374億VNDと大幅に増加した。税前利益は同34.1%増の3,409億VND、純利益は同37.9%増の2,662億VNDとなっている。

同社は2026年12月期の売上高を前期比16.4%増の14.0兆VNDと計画している。2026年1-3月期実績の進捗率は21%となっている。北米需要の回復を考慮すると、順調な進捗と評価することが可能だろう。

図表1 四半期業績の推移(単位 十億VND)

	2025年1-3月期		2025年4-6月期		2025年7-9月期		2025年10-12月期		2026年1-3月期	
		前年同期比 (%)		前年同期比 (%)		前年同期比 (%)		前年同期比 (%)		前年同期比 (%)
売上高	2,647.8	-7.3	3,193.5	-0.1	3,471.5	5.9	2,715.0	-14.7	2,954.6	11.6
(うちチャ魚の売上高)	1,354.0	-7.1	1,785.0	3.5	1,760.0	-7.9	1,464.0	-20.9	1,546.0	14.2
粗利益	337.2	26.7	623.1	35.0	583.9	0.9	428.9	-26.3	431.5	27.9
粗利益率(%、%ポイント)	12.7	3.4	19.5	5.1	16.8	-0.8	15.8	-2.5	14.6	1.9
営業費用(金融収支を含む)	89.9	52.6	36.7	-54.3	50.6	-72.6	135.6	14.0	94.1	4.7
金融収支(マイナスは受取超過)	-32.6	-	-107.9	-	-94.1	-	-22.5	-	-47.4	-
販売費	52.5	-22.5	65.4	-7.9	70.6	-21.4	65.9	-3.0	64.2	22.2
一般管理費	70.5	9.7	80.8	15.0	75.7	6.5	88.5	-40.9	77.3	9.7
営業利益	247.4	19.3	586.3	53.8	533.2	35.4	293.3	-36.6	337.4	36.4
税前利益	254.1	17.3	597.8	52.1	534.7	33.2	286.5	-38.9	340.9	34.1
純利益	193.1	13.8	498.6	58.8	433.0	35.0	222.2	-46.8	266.2	37.9

出所 会社資料をもとに当社作成

ニュース証券株式会社【関東財務局長(金商)第138号】

加入協会 日本証券業協会 一般社団法人日本投資顧問業協会
 主な事業 金融商品取引業

有効期限作成日より180日

News20260519

本資料は情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。本資料は信頼できる情報源から作成したものです。その正確性を保証するものではありません。統計数値は過去の実績であり将来の成果を保証するものではありません。外国株式は、価格変動リスク、為替変動リスク、カントリーリスク、会計基準変更リスク、流動性リスク、取引相手先リスク(カウンターパーティーリスク)、機会損失、その他リスクがあります。ご投資をする際には、上記価格変動及び為替変動により投資元本を下回るおそれがありますので、約款・投資ガイド及び契約締結前交付書面をよくお読みいただき、商品特性やリスク及びお取引ルール等を十分ご理解の上、投資家ご本人様の判断にて行ってください。

ビンホアン水産 (VHC)



《株価の動向》

図表2は2025年末の終値を100として同社の株価とVN指数を指数化したものである。同社の株価パフォーマンスは2026年の年初から概ねVN指数をアウトパフォームしていたが、5月18日終値の2025年末比変動率はVN指数が8%の上昇となっているのに対し、同社は5%の上昇となっており、アンダーパフォームに転じた。5月18日終値59,000VNDで計算した同社の時価総額は13.2兆VNDで、これは2025年12月期の純利益の実績1.3兆VNDの10倍の水準となっている。

株価パフォーマンスを下支えしているのは北米向けの輸出回復を中心とした業績回復期待だろう。通商問題や競争環境の変化によって2025年12月期の北米売上高が伸び悩んでおり、競争優位が揺らいでいるのではないかという不安があったが、2026年1—3月期業績はその不安を払拭する内容だった。月次でも北米向けの売上高の前年同月比増減率は1月が24.9%増、2月が20.2%増、3月が71.4%増となっており、北米売上高の回復および拡大の持続性も期待ができる。中東の紛争が米国景気を減速させるリスクはあるものの、同社のような低価格で、品質に競争力のある製品を供給できる場合、そのような環境も一部フォローの風に変えることができる可能性がある点には留意する必要があるだろう。

図表2 株価推移



出所 Investing.comのデータをもとに当社作成

ニュース証券株式会社【関東財務局長(金商)第138号】

加入協会 日本証券業協会 一般社団法人日本投資顧問業協会
 主な事業 金融商品取引業

有効期限作成日より180日

News20260519

本資料は情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。本資料は信頼できる情報源から作成したものです。その正確性を保証するものではありません。統計数値は過去の実績であり将来の成果を保証するものではありません。外国株式は、価格変動リスク、為替変動リスク、カントリーリスク、会計基準変更リスク、流動性リスク、取引相手先リスク(カウンターパーティーリスク)、機会損失、その他リスクがあります。ご投資をする際には、上記価格変動及び為替変動により投資元本を下回るおそれがありますので、約款・投資ガイド及び契約締結前交付書面をよくお読みいただき、商品特性やリスク及びお取引ルール等を十分ご理解の上、投資家ご本人様の判断にて行ってください。